

問題提起②

SDGs達成に向けて -次世代が求めるもの-

株式会社日本総合研究所
創発戦略センター／ESGリサーチセンター
橋爪 麻紀子

問題提起

長期視点での『国づくり・企業経営』に、
政府や企業は
次世代の声を反映できているのだろうか

* 本発表で用いる「次世代」の定義はミレニアル世代（1981-1995生）より若い世代を指しています

2030、2050、ムーンショット・・・ バックキャスト思考が主流化

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



写真:首相官邸 HP 令和2年10月30日 地球温暖化対策推進本部

将来の実装は「次世代」に委ねられる

次世代の国づくり

将来を支えるはずの次世代は国の将来に期待を持ってない

Q 自分の国の将来についてどう思っていますか。

(各国n=1000)

■ 良くなる ■ 悪くなる ■ 変わらない ■ どうなるか分からない



良くなると回答した
日本の18歳は

1 割未満

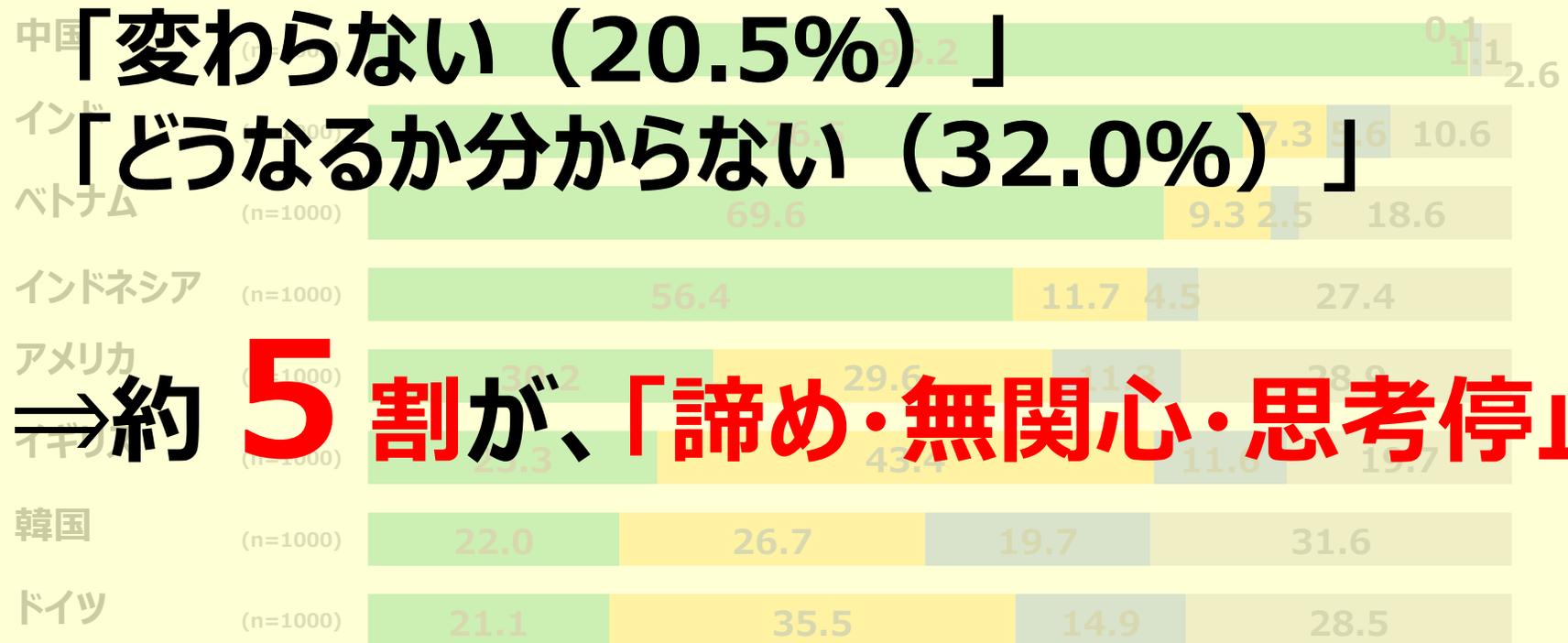
出所: 日本財団 18歳意識調査
第20回「国や社会に対する意識」
(9カ国調査)

https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/11/wha_pro_eig_97.pdf

問題は「楽観的かor悲観的か」ではなく、

Q 自分の国の将来についてどう思っていますか。 (各国n=1000)

■ 良くなる ■ 悪くなる ■ 変わらない ■ どうなるか分からない
0% 50% 100%



「変わらない (20.5%)」
 「どうなるか分からない (32.0%)」
 ⇒ 約 **5割** が、「諦め・無関心・思考停止」

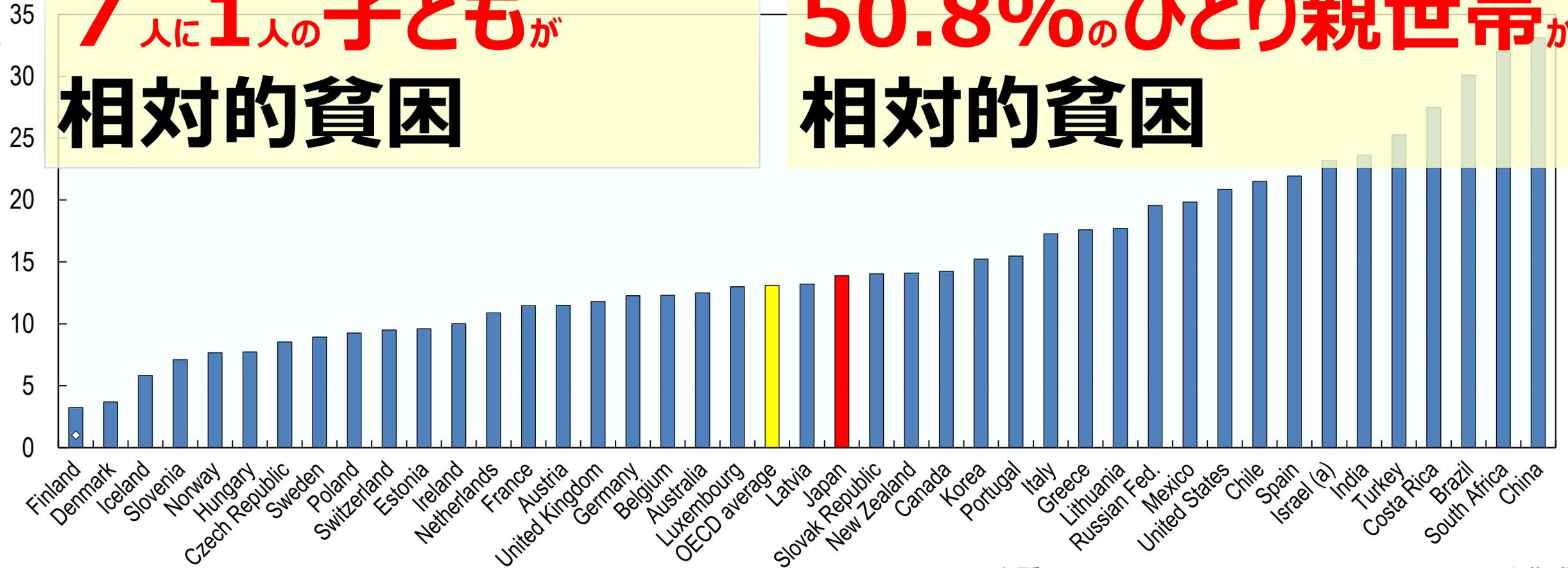
出所: 日本財団 18歳意識調査
第20回「国や社会に対する意識」
(9カ国調査)

https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/11/wha_pro_eig_97.pdf

日本国内の子どもの貧困(2017)

7人に1人の子どもが
相対的貧困

50.8%のひとり親世帯が
相対的貧困

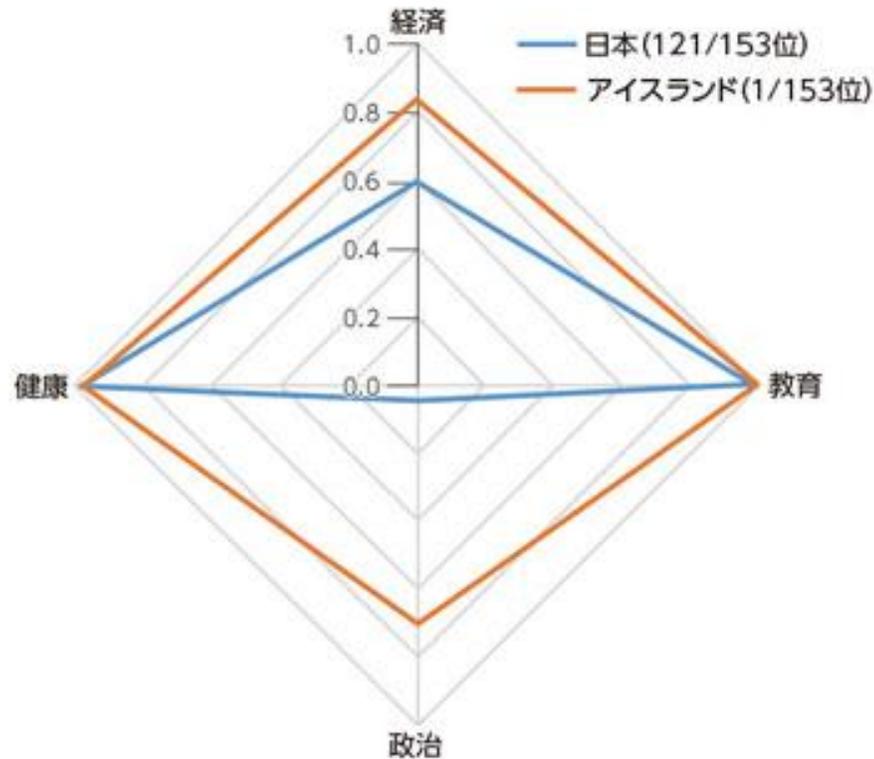


出所：OECD Income Distribution Databaseより作成

2020年 日本のジェンダー・ギャップ指数はスコア悪化

121位 / **153**か国中

GGI (2020) 各分野の比較



分野	スコア (順位)	昨年のスコア (順位)
経済	0.598 (115位)	0.595 (117位)
政治	0.049 (144位)	0.081 (125位)
教育	0.983 (91位)	0.994 (65位)
健康	0.979 (40位)	0.979 (41位)

出所 : https://www.gender.go.jp/public/kyodosankaku/2019/202003/202003_07.html
<https://www.weforum.org/reports/gender-gap-2020-report-100-years-pay-equality>

日本のSDGs取組評価ランキング（2020）

17位 / 166か国中



「どうせ変わらない」⇒諦め・無関心・思考停止

国際社会では、これまでも 次世代の声をとりあげようとする動きが見られた

セヴァン・スズキさん
地球サミット@リオ

SDGs事前調査
「100万人の声：私
たちが望む世界」

マララ・
ユスフザイさん
ノーベル平和賞

グレタ・
トゥンベリさん
国連総会/COP25
FridaysForFuture

1992

2013

2014

2019

次世代視点の「変化」の兆し



次世代視点の「変化」の兆し

米ミレニアル投資家95%は
サステナブル投資に関心

副業・兼業への関心は
親世代の1.2倍

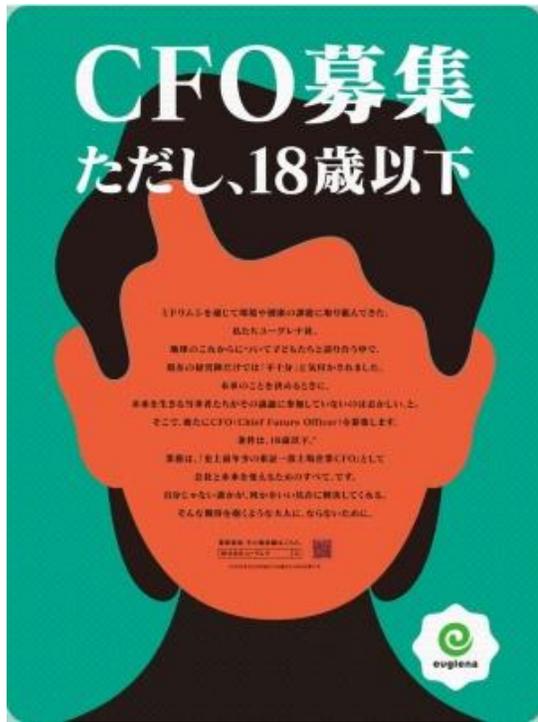
就職活動 x SDGs

国内シェア・エコ サービスの
受容度は親世代の3倍

大学SDGsランク
≠
偏差値ランク

国づくりも 企業経営も
こうした「**変化**」に整合させるため、
次世代の視点を入れる必要がある

「次世代の視点」× 経営 取組み事例 ユージェナ



会社と未来を変える
ことを業務とする
「CFO (Chief
Future Officer :
最高未来責任者) 」
とサミットメンバー
(CFOとともに働くメ
ンバー) を募集。

「地球のこれからについて子どもたちと語り合う中で、**現在の経営陣だけでは「不十分」と気付かされました。**

未来のことを決めるときに、未来を生きる当事者たちがその議論に参加していないのはおかしい、と。」



撮影: 橋爪

ユ-グレナ[∞] 小澤杏子さん（初代CFO） 2019-2020

「2021年までに、ユ-グレナの飲料商品に
使用されるプラスチック使用量を50%削
減に挑戦する方針を設定」

「2050年の目標に自分たちの世代の声が
反映されていないのはおかしい」

「大人とこども」ではなく、一人の仲間として、
対等に扱ってもらった。

—インタビューから抜粋—

ユ-グレナ[∞]

川崎レナさん（2代目CFO）
2020-

「人権、多様性の問題に取り組む」

「自分たちのような年代とインタラクトしてくれる企業があることに興味」

「大人になる道が見えなければ、未来にわくわくできない。」



—インタビューから抜粋—

お二人とのお話からの気づき

「なんでも発言できる & 聞いてもらえる」

「問題意識とゴールを持ち、挑戦できる」

「多様であることが尊重される」

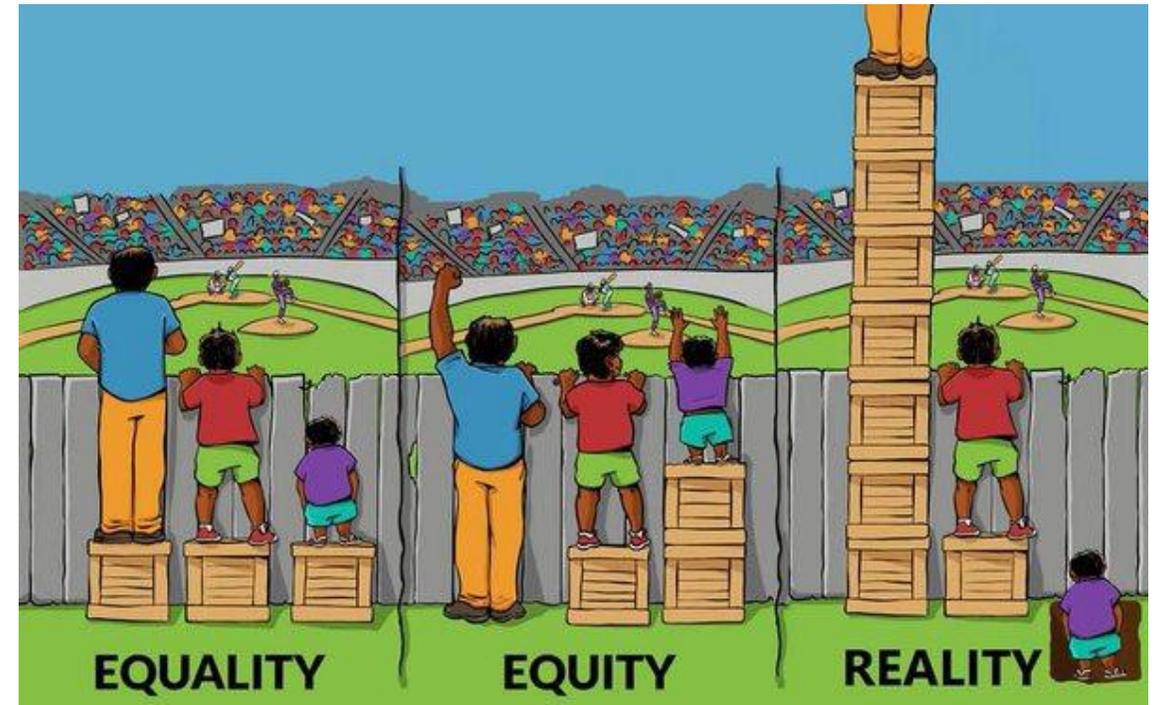
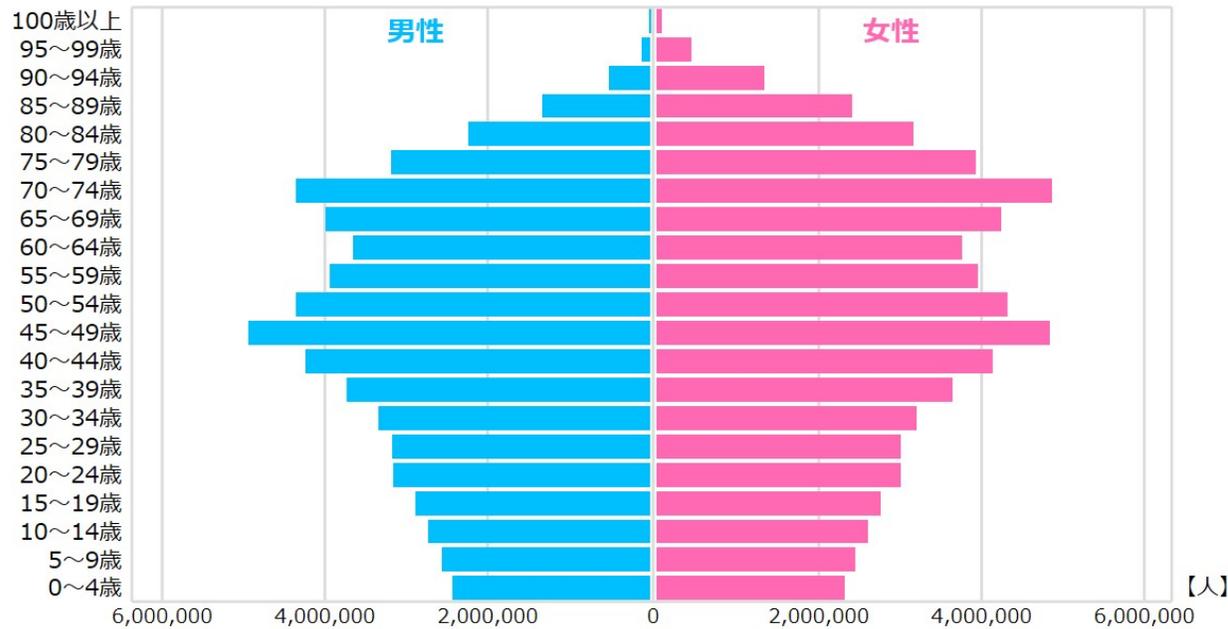


肯定感・心理的安全性がある社会では

「諦め・無関心・思考停止」に陥らないのではないか

なぜ次世代に光を充てるのか

2020年 日本の人口ピラミッド



出所:左 総務省 統計局 統計ダッシュボードを利用し作成、
右 Interaction Institute for Social Change, Equity vs Equality (by Angus Maguire)

大人たちに対する次世代からのメッセージ

・大人が目先の利益を優先したツケは子供に回することを忘れないで欲しい。(大学生・女)・子供世代に負荷をかけないで(中学生・男)
・少子化なので、自分達の上の世代を少人数で支えることになるのが不安(大学生・男)・将来の世代に借金を増やさないでほしい。(中学生・男)
・若い世代に課題と暗い未来像を残さないで欲しい(高校生・男)・将来に金銭的負担を持ち込まないでほしい(中学生・男)
・将来を考えた社会づくりをしてほしい(大学生・男)・自己利益中心で後世のことを全く無視している(高校生・男)・自分が大人になった時代がどんな時代か心配(中学生・女)・若者をないがしろにして次世代にツケが回ってくるようなことばかりしている。(大学生・男)・未来の世代に繋いで欲しい(高校生・男)・お金儲けよりも、人に役立つ会社や人が笑顔になるような会社を作ってほしい(中学生・女)・捨てない社会にしてほしい(中学生・女)・もっと環境問題について真剣に考えて「行動して」欲しい。(高校生・男)・環境を良くしていってくれるような次世代の人を育ててください。(高校生・女)・これからの世代も安心して地球で暮らすことができる環境を維持してほしい。(中学生・女)・コロナでみんなが休んでいる間に、急に空気がきれいになったので、続けて欲しい。(中学生・男)・もっと環境に優しい活動を行うべき(高校生・男)・色々なことが発達するのはいいけど、人間のことでなく、環境のことを考えてほしい(高校生・女)・食品ロスの多さはどうにかならないのか(大学生・女)・世の中金が全てではなく、地球環境や人間のことも考えるべきである(大学生・男)・これからも保護活動に取り組んで欲しい(大学生・女)・平等の実現、特に教育機会(中学生・女)・平等な社会を(中学生・男)・人種差別はしないで、(高校生・男)・男女の差がなくなるようにして欲しい。なんで、環境問題に関して関心がないのか。このままだと人間が生きられなくなるのに、なぜ考えない。早く具体的に厳しい事でもいいから始めて欲しい。(高校生・男)・格差社会の是正(中学生・男)・学歴ばかりで人を決めつけしないで、一人ひとりの本質に目を向けてもらいたいです。(大学生・女)・学歴社会をなくす(高校生・男)・本当に大学に行きたいと思っている子が金銭の問題で行けないという状況はよくないと思います。また、SNSの恐ろしさをもっと伝えるべきだと思います。(大学生・女)・新学期を9月にする話などを実際に子供の意見を聞かずに進めるのはやめて欲しい。4月入学がいいです。(中学生・女)・日本の政治家は自分の利権だけでなく、真剣に日本のことを考えて欲しい。自分が政治家になった方がよっぽどまだと思う。(中学生・男)・政府を批判しすぎ(高校生・女)・政治など、もみ消しばかりに思える。(中学生・男)・政治家は嘘をつかないで欲しい(中学生・男)・政治家などは特に、自分の立場を守ることにしか考えていない人が多い。他者のために働ける人が増えてほしい。(大学生・女)

出所：
日本総研、
2020年8月13日
若者の意識調査(報告)
— ESG およびSDGs、キャリア等に対する意識 —
より、抜粋
https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/column/opinion/detail/200813report2_kojima.pdf

大人たちに対する次世代からのメッセージ

・大人が目先の利益を優先したツケは子供に回することを忘れてほしい。(大学生・女)・子供世代に負担をかけないで(中学生・男)
 ・少子化なので、自分達の上の世代を少人数で支えることになるのが不安(大学生・男)・将来の世代に借金を増やさないでほしい。
 (中学生・男)・若い世代に課題と暗い未来を背負ってほしい(中学生・男)・将来を考えた社会づくりをしてほしい(高校生・男)・自分が大人になった時代がどんな時代か心配(中学生・女)・若者をないがしろにして次世代にツケが回ってくるようなことばかりしている。(大学生・男)・未来の世代に豊かさを残してほしい(高校生・女)・自分が大人になった時代がどんな時代か心配(中学生・女)・若者をないがしろにして次世代にツケが回ってくるようなことばかりしている。(大学生・男)・未来の世代に豊かさを残してほしい(高校生・女)

頻出名詞の3番目に「行動」 「ほしい」から共起されるのは「行動」「考える」

■名詞	スコア	出現頻度	■動詞	スコア	出現頻度	■形容詞	スコア	出現頻度
大人	11.72	34	思う	0.78	37	ほしい	29.85	80
子ども	7.66	21	考える	0.74	17	多い	0.86	17
行動	3.14	15	できる	0.21	15	いい	0.09	12
社会	2.48	14	言う	0.10	12	良い	0.11	8
仕事	0.25	11	働く	0.92	9	悪い	0.06	4
批判	1.22	8	すぎる	0.09	8	優しい	0.19	4
世代	1.15	7	いける	0.29	8	よい	0.04	4
利益	2.12	7	やめる	0.29	8	楽しい	0.06	4
環境	1.05	7	いく	0.08	7	恥ずかしい	0.30	4
将来	0.95	6	くださる	0.06	7	やすい	0.06	3

出所: 調査結果をユーザーローカルが提供するテキスト分析ツールで分析した結果
https://www.kojima.jp/Media/2022/03/20220320_01.pdf

次世代視点の「変化」を加速させた2020年

新型コロナ
ウイルス

日米政権交代

気候変動起因
自然災害 増加

人権に関連した
ムーブメント

社会・環境に
配慮した復興

環境に配慮した
政策促進

気候非常事態
への気付き

多様性への
気付きと配慮

結論

これからの『国づくり・企業経営』では、
将来社会の担い手となる
次世代の声をより反映したもので
なければならない